

事業名：2 沿岸漁業研究事業

細事業名：(1) 沿岸漁業重要資源調査

課題名：b サザエ・アワビ

期間：H13 年度～

予算額：3,404 千円 (単県)

担当：増殖推進室 (藤原 大吾)

目的：

サザエ・アワビの漁獲サイズの把握を目的に市場調査を行った。また、アワビについては鳥取県漁協からの要望により、主に鳥取県西部の大山周辺海域で獲れるアワビのブランド化の検討を進めることを目的に当センターでブランド化に向けた根拠データとなる大山周辺海域で漁獲されるアワビの特徴について把握することを試みた。

材料と方法

(1) 市場調査 (サザエ・アワビ)

令和2年4月から令和2年8月までの計6回、網代、福部、賀露、酒津、浜村で水揚げされたサザエの殻高及び蓋長径の測定を行った。また、令和2年5月から令和3年3月までの計11回、東、浦富、網代、福部、賀露、酒津、浜村、夏泊、青谷、泊で水揚げされたアワビの殻長の測定を行った。

(2) 淀江地区で漁獲されたアワビと鳥取県東部地区で漁獲されたアワビの特徴の把握

令和2年7月13日、11月4日に鳥取県西部の淀江地区で採捕されたアワビの殻長及び、殻高、全重量の測定を行った。

また、その測定結果と(1)の市場調査時に測定した鳥取県東部地区(東、浦富、網代、福部、賀露、酒津、浜村、夏泊、青谷、泊)で漁獲されたアワビの殻長及び、殻高、全重量の測定結果を比較し、漁獲場所の違いによるアワビの特徴について比較した。

結果と考察

(1) 市場調査 (サザエ・アワビ)

サザエの殻高の度数分布図を図1に示す。殻高の平均(標準偏差)は76.15(±6.46)mmと確認された。蓋長径の平均(標準偏差)は32.94(±2.51)mmと確認された。アワビの殻長の度数分布図を図2に示す。殻長の平均(標準偏差)は124.46(±14.27)mmと確認された。

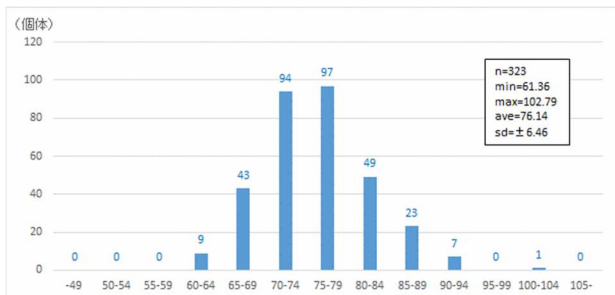


図1 サザエの殻高の度数分布図

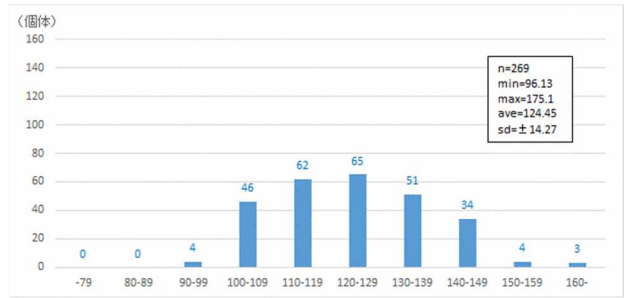


図2 アワビの殻長の度数分布図

(2) 淀江地区で漁獲されたアワビと鳥取県東部地区で漁獲されたアワビの特徴の把握

殻長及び殻高の関係については図3に、殻長及び体重の関係については図4に示す。いずれについても淀江地区で漁獲されたアワビと鳥取県東部地区で漁獲されたアワビについては明確な差は見られなかった。

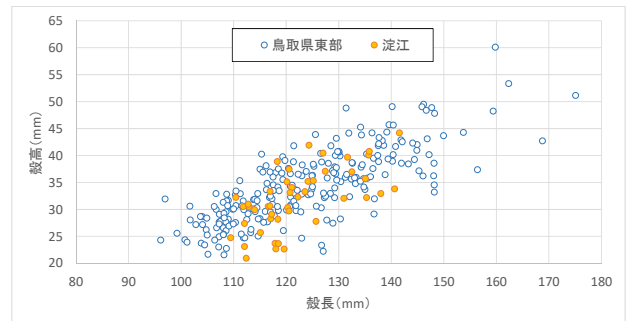


図3 淀江と東部のアワビの殻長と殻高の関係

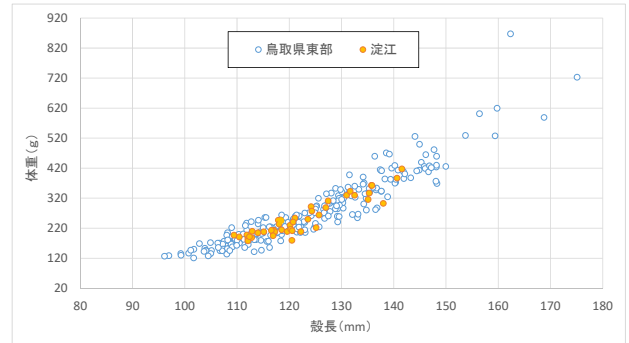


図4 淀江と東部のアワビの殻長と体重の関係

今回、明確な差は見られなかったが、西部地区の潜水漁業者からの聞き取りによると、大山周辺海域で漁獲されるアワビは季節や漁獲場所により身の入り(可食部となる軟体部の大きさ)が違うというような意見が多く聞かれた。

引き続き、ブランド化の対象となる大山周辺海域で漁獲されるアワビの測定数を増やし、他の項目(成長や破断強度等の品質)についても測定していくことでブランド化に向けた根拠データを収集する必要があると考える。

成果の活用：

県内沿岸漁業協同組合へ情報提供を行い、資源管理の指導に努めた。